

100年健康住宅

参加企業
 (株)大和工務店
 (株)公住工務店
 多摩消費者住宅(株) 松本建工(株)

住宅の概要

人と地球に優しい高気密・高断熱・オール電化の省エネルギー住宅



“百年健康住宅”には大きく3つのコンセプトがあります

建物も健康で百年耐える高耐久な住まい

地球の健康のために省エネルギーな住まい

人に優しく健康に暮らせる高性能な住まい



※100年健康住宅（FP工法）は外壁で熱と空気を遮断します。
 吹抜けがあっても断熱が連続しているため、場所による温度差が小さいのが特徴です。
 ※当然、サッシも高気密・高断熱仕様です。
 ※ガラスはペアガラス。断熱内は樹脂なので結露の心配もありません。

高耐久な住まいのために

FP工法による壁体内無結露、ステンレス配管使用、レッドウッド集成柱
 ディプロマットルーフィング(ガルバリウム鋼板)、耐震等級最高ランク3取得

健康な住まいのために

下地にモイス使用(化学物質を吸収・分解)、石膏ボードを使用しません
 室内環境・換気風量測定実施、オール電化によるクリーンな室内環境

省エネルギーな住まいのために

FP工法による冷暖房コストの削減 = CO2の削減
 Q値計算・C値測定実施、深夜電力利用のエコキュート



延べ面積

延べ面積	127.51㎡ (38.57坪)
1階	65.41㎡ (19.79坪)
2階	62.10㎡ (18.78坪)

(注)
 ・本ページの記載の内容は、各住宅生産者が作成したものです。
 ・東村山市本町地区プロジェクトで建設される住宅のうち、1棟について
 記載しています。各住宅の構造・仕様等は、(株)東京工務店及び各
 住宅生産者にお問い合わせください。

構造躯体

構造	木造軸組工法
基礎	ベタ基礎 布巾150 立上りGL+400
土台	米ヒバ120×120
柱	管柱 集成105×105 通し柱 集成120×120
梁	集成 巾105×150,180, 240(梁間による)
耐力壁	筋違い45×90、大臣認定耐力壁
床下換気	基礎パッキン(KP工法)
防腐・防蟻	地盤より1mは低公害防汚剤処理(気密層の外側に)
構造は2730mmモジュール3スパンを基本に、部材の標準化をはかり、ローコストと耐震等級最高ランク3を取得しました。	

おもな設備

電気設備	コンセント	LDK12ヶ所、各室3ヶ所、トイレ1ヶ所、防水1ヶ所
	TVアンテナ端子	各室1ヶ所又は2ヶ所
	電話端子	1階に1ヶ所
	インターフォン	各階1ヶ所
	火災報知器	住宅用火災警報機
ガス給排水工事	ガス栓	ナシ (オール電化)
	給排水	洗面2ヶ所、トイレ2ヶ所、台所1ヶ所、浴室1ヶ所
	給湯	洗面、台所、浴室
換気設備	換気扇	セントラル第三種換気
住宅設備	システムキッチン	2550 ステンレス天板
	ユニットバス	1620または1616
	洗面化粧台	W-750 2ヶ所
	便器	洗浄機能付洋風便器2ヶ所

断熱工事

外壁	FP複合断熱パネル 厚105mm
小屋裏	天井裏にセルローズファイバー吹込 厚300mm
床下	FP複合断熱パネル 厚88mm
屋根面	遮熱シート張

建具工事

外部建具	玄関	気密断熱アルミサッシ
	一般部	気密断熱樹脂アルミ複合サッシ
内部建具	各室	木製建具
	和室	-
その他	サッシ硝子	全てペアガラス(空気層12mm)、一部防犯合わせ硝子

おもな内部仕上げ

室名	床	巾木	壁	天井	廻り縁	備考
玄関	磁器タイル	磁器タイル	モイス下地 エコクロス	モイス素地	化粧廻縁	下駄箱
玄関ホール・廊下	フローリング	化粧巾木	モイス下地 エコクロス	モイス素地	化粧廻縁	
居間・食堂	フローリング	化粧巾木	モイス下地 和紙	モイス素地	化粧廻縁	エアコン(1階)
台所	フローリング	化粧巾木	モイス下地 エコクロス	モイス素地	化粧廻縁	
洋室	フローリング	化粧巾木	モイス下地 和紙	モイス素地	化粧廻縁	エアコン(2階)
洗面所	塩ビシート	化粧巾木	モイス下地 エコクロス	モイス素地	化粧廻縁	
階段	化粧集成材	化粧集成材	モイス下地 エコクロス	モイス素地	化粧廻縁	

外部仕上げ

外壁	防火サイディング	雨樋	塩ビ雨樋(内吊式)
屋根	ディプロマツルーフイング(ガルバリウム鋼板)	玄関ポーチ	磁器タイル
軒裏	モイス素地	バルコニー	木目調アルミ(物干金具付)

保証について

地盤保証	やすらぎ地盤保証
完成保証	FPグループ間相互保証
瑕疵担保責任保証	FPグループ総合保証

アフターサービスについて

無料定期点検実施期間	10年間
無料定期点検実施頻度	6ヶ月、1年、2年、5年、10年
FPの家の性能を維持するために独自のチェックリストを作り定期点検に取り入れております。	

住宅性能表示のおもな項目(設計住宅性能評価)

表示項目	表示内容	等級	
構造の安定	耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)	1 2 3	
	耐震等級(構造躯体の損傷防止)	1 2 3	
	耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	1 2	
火災時の安全	感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	1 2 3 4	
	耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))	1 2 3 該当無	
	耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))	1 2 3 4 無	
劣化の軽減	劣化対策等級(構造躯体等)	1 2 3	
維持管理への配慮	維持管理対策等級(専用配管)	1 2 3 該当無	
温熱環境	省エネルギー対策等級	1 2 3 4	
空気環境	ホルムアルデヒド発散等級	内装	1 2 3 該当無
		天井裏等	- 2 3 該当無
高齢者等への配慮	高齢者等配慮対策等級(専用部分)	1 2 3 4 5	

住宅性能表示制度とは、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に基づき、住宅の性能を第三者機関が客観的な基準を用いて評価し、その結果を表示する制度です。数字が大きいくほど性能が高いことを示しています。